

## 化学物質等安全データシート(MSDS)

## 1. 化学物質等及び会社情報

化学物質等の名称	:水性顔料インク グリーン
製品コード	:SPC-0180G
会社名	:株式会社ミマキエンジニアリング
住所	:長野県東御市滋野乙2182-3
担当部門	:技術本部
メールアドレス	:ink@mimaki.com
電話番号	:0268-64-2413
FAX番号	:0268-64-5580
緊急時の電話番号	:0268-64-2281
	:(財)日本中毒情報センター 中毒110番
	* 一般市民専用電話
	(大阪)072-727-2499 365日 24時間対応
	(つくば)029-852-9999 365日 9~21時対応
	* 医療機関専用電話
	(大阪)072-726-9923 365日 24時間対応
	(つくば)029-851-9999 365日 9~21時対応
(事故に伴い急性中毒のおそれがある場合)	
推奨用途	:水系顔料インク
使用上の制限	:インクジェットプリンター用

## 2. 危険有害性の要約

## 〔GHS分類〕

物理化学的危険性

引火性液体

:区分に該当しない

上記で記載が無いものは、区分に該当しない、分類できない、分類対象外

## 〔GHSラベル要素〕

絵表示	なし
注意喚起語	なし
危険有害性情報	なし
注意書	なし

## 3. 組成、成分情報

単一物質・混合物の区分

:混合物

成分及び含有量

成分名	含有量 [%]	官報整理番号	CAS No.	備考
色材(銅化合物)	5-10	-	-	
トリエチレングリコールモノブチルエーテル	約5	(2)-436	143-22-6	
エチレングリコール	<1	(2)-230	107-21-1	
トリエタノールアミン	<1	(2)-308	102-71-6	
有機成分	5-10	-	-	
グリセロール類	20-25	-	-	
水	残余	対象外	7732-18-5	

## 化学物質等安全データシート(MSDS)

### 4. 応急措置

#### 吸入した場合

新鮮な空気のある場所に移動させ、安静にしてください。必要なら医師に相談して下さい。

#### 皮膚に付着した場合

水と石鹼で洗って下さい。炎症の徴候がある場合は、医師の相談を受けて下さい。

#### 目に入った場合

直ちに、室温、低圧、清浄な水で15分以上、洗い流してください。目の刺激が続くときには、医師の診断を受けて下さい。

#### 飲み込んだ場合

水で口の中をうがいし、速やかに専門医の診断を受けて下さい。

#### 応急措置をする者の保護

特になし

### 5. 火災時の措置

#### 消火剤

化学消火剤、二酸化炭素

#### 特有の消火方法、消火を行う者の保護

吸入器具以外の特別な方法を必要としません。爆発の危険性は無いと思われます。

#### 消火を行う者の保護

必要に応じて適切な保護具(手袋、眼鏡、マスクなど)を着用して下さい。

#### 引火性

引火性はありません。

### 6. 漏出時の措置

#### 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

眼にインクが入らないように気をつけて下さい。手についたインクは水と石鹼でよく洗い流して下さい。

必要に応じて適切な保護具(手袋、眼鏡、マスクなど)を着用して下さい。

#### 環境に対する注意事項

下水に流さないで下さい。

#### 封じ込め及び浄化の方法・機材

スポンジなどを用いて液体を拭き取り、それを密閉容器に入れ、適切な方法で廃棄して下さい。作業の際には、換気をして下さい。

### 7. 取扱い及び保管上の注意

#### 取扱い

技術的対策:通常の手扱いは必要ありません。

局所排気・全体換気:通常の手扱いは必要ありません。

注意事項:眼や皮膚、衣服等にインクが付かないようにして下さい。また、インクを飲まないようにして下さい。

## 化学物質等安全データシート(MSDS)

接触回避:通常の取扱いでは必要ありません。

安全取扱い注意事項:カートリッジをプリンタに装着する際には、カートリッジからインクが漏れていないことを確認して下さい。カートリッジを分解しないで下さい。カートリッジを強く振らないで下さい。強く振ったり振り回したりすると、インクが漏れることがあります。

## 保管

保管条件:直射日光を避け、常温常湿で保管して下さい。酸化剤または爆発物とは一緒に保管しないで下さい。

## 8. 暴露防止及び保護措置

[管理濃度、許容濃度]

成分名	管理濃度 (厚生労働省)	許容濃度ACGIH(TLV) 出展先
エチレングリコール	設定なし	100mg/m <sup>3</sup>
グリセロール(ミスト)	設定なし	10mg/m <sup>3</sup>

[設備対策]

必要としません

[保護具]

呼吸器の保護具

プリンタにカートリッジを装着して印刷を行う際には必要としません。

手の保護具

プリンタにカートリッジを装着して印刷を行う際には必要としません。

目の保護具

プリンタにカートリッジを装着して印刷を行う際には必要としません。

皮膚及び身体の保護

プリンタにカートリッジを装着して印刷を行う際には必要としません。

## 9. 物理的及び化学的性質

性状(状態、色)	: 緑色液体
臭い	: わずかな臭い
粘度	: 5mPa・s以下
pH	: 8.4~9.8(20℃)
沸点(初留点及び沸騰範囲)	: 100℃以上
引火点	: 95℃までの測定において検出されない (closed cup, ASTM D3278)
燃焼又は爆発範囲の上限下限	: なし
蒸気圧	: 有効データなし
蒸気密度	: 有効データなし
比重(密度)	: 約1.09
溶解度	: ∞
n-オクタノール/水分配係数	: 有効データなし

## 化学物質等安全データシート(MSDS)

### 10. 安定性及び反応性

安定性(危険有害反応可能性)

一般的な貯蔵・取り扱いにおいては安定です。

避けるべき条件

一般的な貯蔵・取り扱いにおいてはありません。

混触危険物質

酸化剤、爆発物

危険有害な分解生成物

常温では分解しません。

### 11. 有害性情報

[急性毒性]

EU指令1999/45/ECに基づいた危険分類に該当しません。

成分名	経口	経皮	吸入(rat) (ガス)	吸入 (蒸気)	吸入 (粉じん、ミ スト)
製品として	区分に該当 しない	区分に該当 しない	分類対象 外	区分に該 当しない	区分に該 当しない

[皮膚腐食性/刺激性]

EU指令1999/45/ECに基づいた危険分類に該当しません。

[眼に対する重篤な損傷・刺激性]

EU指令1999/45/ECに基づいた危険分類に該当しません。

[呼吸器感作性又は皮膚感作性]

EU指令1999/45/ECに基づいた危険分類に該当しません。

[生殖細胞変異原性]

EU指令1999/45/ECに基づいた危険分類に該当しません。

[発がん性]

製品としては区分に該当しない

IARC(国際がん研究機関)の発ガン物質(グループ1, 2A, 2B)に分類される物質を処方構成成分として  
添加していません。

[生殖毒性]

EU指令1999/45/ECに基づいた危険分類に該当しません。

[特定標的臓器・全身毒性-単回ばく露]

製品としては区分に該当しない

[特定標的臓器・全身毒性-反復ばく露]

製品としては区分に該当しない

[誤えん有害性]

製品としては区分に該当しない

## 化学物質等安全データシート(MSDS)

## 12. 環境影響情報

## 一般注意事項

- ・漏洩、廃棄等の際には、環境に影響を与える恐れがあるので、取り扱いに注意する。  
特に、製品や洗浄水が、地面、川や排水溝に直接流れないように対処すること。

## 生態毒性

- ・水生環境有害性 短期(急性)  
製品としては区分に該当しない
- ・水生環境有害性 長期(慢性)  
製品としては区分に該当しない

## 13. 廃棄上の注意

当該法規(国・都道府県及び地方の法規・条例)に従って廃棄物処理を行って下さい。  
外部に委託する場合は、内容を明確にしたうえで、産業廃棄物処理業者に処理を委託して下さい。

## 14. 輸送上の注意

取り扱い及び保管上の注意の項の記載に従うこと。  
容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れ防止を確実にすること。

国連番号 (UN No.)	: 該当しません
国連輸送名 (Proper Shipping Name)	: 該当しません
クラス (Class)	: 該当しません
容器等級 (Packing Group)	: 該当しません
海洋汚染物質 (Marine Pollutant)	: 該当しません

## 〔国内規制〕

陸上規制情報	: 消防法、労働安全衛生法、毒劇物法に該当する場合は、それぞれの該当法律に定められる運送方法に従うこと。 必要であれば、荷造り人は運送業者に運搬注意書(イエローカード)を交付する。
海上規制情報	: 船舶安全法に定めるところに従うこと。
航空規制情報	: 航空法の定めるところに従うこと。

## 〔国際規制〕

海上規制情報	: IMO/IMDG の規定に従うこと。
航空規制情報	: ICAO/IATA の規定に従うこと。

## 〔補足説明〕

※イエローカードは該当製品が消防法の危険物に該当し、輸送量が1tまたは1m<sup>3</sup>以上となる場合に交付対象となる。

## 化学物質等安全データシート(MSDS)

### 15. 適用法令

消防法	:該当しません
労働安全衛生法	:名称等を通知すべき有害物…銅及びその化合物、トリエタノールアミン、エチレングリコールを含有します。
特定化学物質等障害予防規則	:該当しない
有機溶剤中毒予防規則	:該当しない
PRTR法	:該当しません

### 16. その他の情報

本データシートは、作成時または改定時において、製品及びその組成に関する最新の情報(危険有害性情報・取扱情報)を集めて作成しておりますが、全ての情報を網羅したものではなく、新たな情報を入手した場合には追加・修正を行い改訂致します。

また、本データシートに記載のデータは、その製品を代表する値であり、保証値ではありません。

本製品を当社が認めた材料以外のものと混合、当社が認めた使用以外の特殊な条件で使用する場合には、使用者において安全性の確認を行って下さい。

## 化学物質等安全データシート(MSDS)

## 改訂履歴

Ver.	日付	項目No.	内容
1.0	2010/12/20		新規作成
2.0	2016/12/22	1	メールアドレス変更 jp⇒com 担当部門名変更、担当者名削除
3.0	2021/01/14		JIS Z 7252,7253改定の為